

- 問1 ザンビアなどのアフリカ諸国では、特定の鉱産資源や農産物の輸出に経済を依存している場合があります。こうした国々において、その資源の国際価格が大きく変動することは、どのような問題を引き起こす可能性が高いですか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. 為替相場が完全に固定され、貿易が停止する
 2. 国の収入が大きく増減し、経済が不安定になる
 3. 国内消費だけが拡大し、輸出がでなくなる
 4. 資源の生産量が自動的に調整され、価格が安定する
- 問2 アフリカ大陸のギニア湾沿岸に位置する国々のように、原油などの特定の鉱産資源や、カカオなどの特定の農産物の生産と輸出に経済の多くを依存している構造を「モノカルチャー経済」と呼びます。この経済構造が抱える深刻な課題について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 佐賀県公立入試 類似)
1. 特定の製品の生産に特化することで、国内の工業化が他の地域よりも著しく進んでいる。
 2. 世界情勢や天候によって製品の価格が大きく変動するため、国家の収入が不安定になりやすい。
 3. 製品の国際価格が常に一定に保たれる仕組みがあるため、景気の変動を受けにくい。
 4. 輸出用の農産物を大量に生産しているため、国内の食料自給率が非常に高くなっている。
- 問3 1960年の統計において、輸出総額の半分以上をコーヒー豆が占めていたブラジルでは、その後、工業化が進展しました。2010年には鉄鉱石や機械類、自動車、肉類など、多岐にわたる品目が輸出されるようになりました。かつてのブラジルのように、特定の一次製品の輸出に過度に依存する経済のことを何と呼びますか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
1. プランテーション経済
 2. 混合農業経済
 3. アグリビジネス経済
 4. モノカルチャー経済
- 問4 南アフリカ共和国のケープタウン周辺における農業と気候の関係について述べた文として、正しいものはどれですか。なお、現地の統計では、気温が最も高い時期に降水量が最小となり、気温が最も低い時期に降水量が比較的多くなるという特徴があります。 (2021年 島根県公立入試 類似)
1. 冬にあたる6月～8月の厳しい寒さと乾燥に耐えるため、春小麦の栽培が広く普及している。
 2. 年間を通して気温の変化が少なく、常に湿潤な気候を利用して、稲作が盛んに行われている。
 3. 夏にあたる12月～2月の乾燥した気候と強い日差しを利用して、ブドウ栽培が行われている。
 4. 12月～2月に雨が多く降る熱帯の気候を利用して、天然ゴムのプランテーションが作られている。
- 問5 アフリカの多くの国で見られる「直線的な国境」について述べた文として、正しい内容のものを次の中から選びなさい。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 植民地時代にヨーロッパ諸国によって引かれた境界線がもとになっており、経線や緯線が利用されている。
 2. 独立後のアフリカ諸国が、民族ごとのまとまりを重視して、伝統的な部族の境界線に沿って新たに引き直したものである。
 3. 熱帯雨林や砂漠などの厳しい自然環境において、移動の目印とするために山脈や河川などの自然地形に合わせて引かれている。
 4. 主に沿岸部において、貿易港からの距離を等しく保ち、経済的な格差をなくすために導入された制度である。
- 問6 アフリカ大陸の気候区分を整理した資料において、地中海性気候が分布している範囲を説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 赤道が通過する盆地を中心とした、年間を通して降水量が多い地域。
 2. 大陸の北回歸線や南回歸線付近に位置する、降水量が極めて少ない地域。
 3. サハラ砂漠の南北に広がる、乾季と雨季がはっきりと分かれる地域。
 4. 大陸の北端にあたる地中海沿岸の地域と、大陸の南端にあたる地域。
- 問7 アフリカ諸国が、かつてのアフリカ統一機構（OAU）から「アフリカ連合（AU）」へと組織を再編し、地域統合を推進している背景や目的として最も適切なものはどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. アフリカ州全体でまとまって紛争の解決や経済発展に取り組み、国際社会での影響力を高めるため
 2. ヨーロッパ諸国の植民地支配を継続させるために、旧宗主国と政治的な契約を結び直すため
 3. 特定の資源を持つ国々だけで同盟を組み、他国への資源供給を制限して価格を操作するため
 4. 州内の貿易を制限し、各国が独自の通貨や経済圏を完全に独立させて保護貿易を行うため
- 問8 アフリカの乾燥帯において「遊牧」という生活様式が成立している理由として、自然環境の特色に触れた説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. 季節による気温差が激しく、冬の寒さを避けるために高緯度地域へ移動する必要があるため
 2. 肥沃な土壌が広がっており、家畜の移動によって広範囲に肥料をまく必要があるため
 3. 熱帯雨林が広がっており、日光を求めて家畜を移動させなければ成長が遅れるため
 4. 年間を通じて雨が少なく、家畜の維持に必要な水や草が特定の場所に限定されないため
- 問9 アフリカ大陸の北部に広がる巨大な砂漠より南側に位置する地域は、1日の生活に使える金額が極めて少ない層が集中していることが統計的に示されています。この地域が抱える課題と、国際的な取り組みの名称として適切なものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 西アジア地域と呼ばれ、豊富な石油資源を背景とした経済格差を解消するために、資源の共同管理が進められている。
 2. ペルシア湾岸諸国と呼ばれ、乾燥した気候による食料不足を補うため、先進国からIT技術を用いた農業支援を受けている。
 3. サハラ砂漠以南のアフリカと呼ばれ、極度の貧困を解決するためにSDGs（持続可能な開発目標）に基づく支援が行われている。
 4. 北アフリカ諸国と呼ばれ、地中海対岸の国々との経済交流を深めることで、伝統的な遊牧生活からの脱却を目指している。
- 問10 かつてオスマン帝国の支配を受け、その後のイギリスによる支配を経て1922年に独立を果たした、北アフリカに位置する国について述べた文として正しいものはどれですか。この国は、地中海と紅海を結ぶ国際的な海上交通の要所を国有化した歴史を持ち、近年ではエネルギー資源の開発によって経済成長を遂げています。 (2017年 東京都公立入試 類似)
1. ムガル帝国の滅亡後にイギリスの植民地となった歴史を持ち、現在は情報技術（IT）産業が発展している。
 2. かつてフランス領インドシナと呼ばれた地域であり、現在はドイモイ政策によって工業化が進んでいる。
 3. 1950年代にスエズ運河の国有化を宣言し、近年は石油や天然ガスの産出が経済を支えている。
 4. 古代アステカ文明の遺跡の上に首都が築かれており、北米自由貿易協定への参加を経て工業が発展した。
- 問11 アフリカ大陸の北東部を内陸から北の地中海に向かって流れ、その流域において古代エジプト文明を成立させた、世界で最も長い距離を持つ河川を次の中から選びなさい。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. インダス川
 2. ナイル川
 3. アマゾン川
 4. ライン川
- 問12 人口と国内総生産（GDP）の統計から推測される、アフリカ州の経済的な特徴を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
1. 人口は世界で最も多い水準にあり、それに比例して国内総生産も世界最大となっている。
 2. 人口は10億人をを超えて非常に多いが、国内総生産は他の州に比べて著しく低い位置にある。
 3. 人口と国内総生産のどちらも世界で最も低い水準にあり、小規模な経済圏を形成している。
 4. 人口は比較的小さいが、高度な工業化によって人口あたりの国内総生産は極めて高い。